

いざ高体連へ、有終の美を飾ろう!!

—高体連支部予選会始まる—

5月中旬から高体連支部予選会が続々と始まり、3年生にとっては最後の高体連が幕を開けました。各部員はコロナ禍の中で感染症対策に気を配りながら、有終の美を飾るべく練習を重ねてきました。練習の成果を存分に発揮し、全道大会への出場権を勝ち取って欲しいです。

高体連結団式

4月26日(水)に本校体育館で高体連結団式が行われました。今年度は3年ぶりに全学年が体育館に入り結団式に参加しました。

結団式では、各部長が大会に向けての意気込みを語ってくれました。また、男子バスケットボール部部長富崎琢斗さん(野付中出身)、女子バスケットボール部部長本田千桜都さん(上西春別中出身)が代表として選手宣誓を行い、生徒会長の松本由奈さん(中央中出身)は選手に

「今までの練習の成果を発揮し、今ここで発表した目標に向け悔いの残らないように戦ってきてください。」と激励の言葉を贈ってくれました。



それぞれの想いを!

—酪農経営科:校内意見発表会—

5月9日(火)に酪農経営科の校内意見発表大会が生涯学習センター“みなくる”の大ホールで行われました。環境問題や農業の課題や未来、将来について、各学年の代表生徒がそれぞれの思いや意見を発表しました。その中で、佐藤麻由香さん(上風連中出身)、藤本優彩さん(上春別中出身)、中町周輔さん(厚岸真龍中出身)が最優秀賞に選ばれ、6月に美幌町で行われる東北海道意見発表大会に別海高校の代表として出場します。



代表に選ばれた中町さんは「緊張で噛んでしまったり、質疑応答で詰まってしまいましたが、最優秀賞を取ることができて嬉しかったです。東北海道大会では、自分の意見をしっかり伝え、全道大会へのキップをつかめるように頑張ります。」と東北海道大会への意気込みを語ってくれました。

代表に選ばれた中町さんは「緊張で噛んでしまったり、質疑応答で詰まってしまいましたが、最優秀賞を取ることができて嬉しかったです。東北海道大会では、自分の意見をしっかり伝え、全道大会へのキップをつかめるように頑張ります。」と東北海道大会への意気込みを語ってくれました。



宿泊研修、行ってきました。

～牡蠣の街で深まる絆～

5月10日(水)から12日(金)まで、1学年の宿泊研修がネイパル厚岸で行われ、野外炊飯や防災ラリー、校歌練習などのプログラムが展開されました。

1年A組の宮本祈旺さん(中央中出身)は、「野外炊飯では、いつもと違う環境になったことで仲間の新たな一面に気づけたり、自分の役割や長所を考えられ、絆が深まったり自分について振り返る良い機会になったと思います。」と語ってくれました。1年B組の坂野下瑛太さん(中西別中出身)は、「ハザードマップラリーでは街にある防災のための標識を探すだけでなく、グループで

町民の方への挨拶など、できることを意識して取り組み、グループでのチームワークを高められたと思います。」とコメントしてくれました。



<募集中!!>「別海高校NOW!」に是非掲載して欲しい内容がございましたら、以下までご連絡ください。

TEL : 0153-75-2053 (事務室) 0153-75-3349 (職員室) FAX : 0153-75-2263

Mail : bekkai-z0@hokkaido-c.ed.jp 別海高校ホームページQRコードはこちら

